



涌小通信

知内町立涌元小学校
～重点教育目標～
主体的・対話的に学び、
自らを磨き、高め合う子
令和元年5月30日発行

「元気いっぱい」涌元小学校 を目指して

～子ども一人一人が輝く運動会～

校長 三上 幸喜

いよいよ運動会が2日（日）に迫って参りました。本校では、約3週間前から運動会特別時間割を設定し、運動会の練習に取り組んできました。

児童会で決定した今年の運動会のテーマは『ゴールまであきらめない！』～転んでも立ち上がれ～です。勝っても負けても、あきらめないで最後までやり切ることを目標にし、練習に取り組んでいます。

子どもたちは、個人種目である徒競走と運命走の他に、団体種目、縦割り班競技、鼓笛パレード、そして、表現活動であるソーラン節に取り組みます。

全校児童25名の小さな学校の運動会ですが、小学校生活で初めての運動会となる1年生も、小学校生活で最後の運動会となる6年生も、涌元小学校の伝統を受け継ぎながら、25名が声をかけ合い、力を合わせて、令和元年度の運動会の成功を目指して練習に励んできました。

今年度も、運動会競技の中で「作戦タイム」の場面を設けています。先生からの指示を待つだけでなく、子ども自身が考え、仲間と相談し、決定するという取組を運動会練習の中でも行っています。リーダーを中心に、仲間とともに知恵を出し合い、課題を解決していく力を育むための取組です。

令和元年度の運動会も、以下のようなねらいを設定し活動しております。子ども一人一人が輝き、達成感や成就感を実感することができる運動会にしていきたいと考えておりますので、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



鼓笛パレード練習から

【目指す子ども像】

◇失敗を恐れず、自信をもって行動する子

【今年度の重点教育目標】

◇主体的・対話的に学び、自らを磨き、高め合う子の育成

主体的な学びとは、学ぶことに興味や関心を持ち、見通しをもって粘り強く取り組み、自らの学習をまとめ、振り返り、次の学習につなげていく学び。

対話的な学びとは、子ども同士の協働、職員や地域の人の対話、先哲の考え方を手がかりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深めていく学び。

【運動会の活動のねらい】

- ・ 日常の学習の成果を十分に発揮させながら、児童の体力の増進・向上を図る。《Ⅱ. 丈夫な体づくり》
- ・ 計画・運営・活動を通して、自主性・創造性および集団の一員としての意識を培う。《Ⅲ. 豊かな心の育成》
- ・ 集団行動を通して、規律・協力・健康安全の保持について理解を深める。《Ⅳ. 学級経営の充実》

【グラウンドデザインから】

家庭・地域の皆様、2日（日）の運動会当日には、ぜひ涌元小グラウンドに足を運んでいただき、全力で競技や演技に取り組む子どもたちの姿に、温かい声援と励ましの言葉をよろしくお願いいたします。

＜当日の動き（予定）＞

- 実施場合の花火 6：00打ち上げ
- 児童登校 9：00まで
- 入場行進開始 9：30から
- 午前の部終了 12：00
- 競技終了予定 14：30まで

今年度は、グラウンドに保護者用とは別に一般用のテントを用意いたしますので、ガーデンテーブルと共に、ご自由にご利用下さい。また、熱中症等には十分ご注意ください。

なお、今年度より校地内全面禁煙となりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※喫煙は指定の場所にてお願いいたします。